

## 研究授業（1年算数科「ひきざん」鴨川先生10月27日）を終えて

「わかった」「できた」を実感できる算数科の授業  
～数学的活動を通して学ぶ楽しさやよさをあじわう授業をめざして～  
考える力・協働する力・がんばり抜く力

### 今後の「共通実践」と「取組の検証」

視点①問題を見た時点で算数的視点を持って気づきを言えるようにする。

視点②実生活、図や反具体物、式や数字のトライアングルを意識して発表や協議をさせる。

視点③適用題を交流させる。成長に気づく振り返りを書かせる。

（大津山）先生の改善点  
成長に気づく振り返りに  
しっかり取り組む。

わたしの考え  
は・・・

あれ、こたえがち  
がうな・・・

（廣田）先生の改善点  
適用題でも子ども同士で交流させ、説明  
する活動を取り入れる。



（樫原）先生の改善点  
適用題で交流し、どれが正解か考えさせる。  
問題文を隠して、絵から想像させる機会  
をつくる。

（永杉）先生の感想  
子どもたちがよく考えて学習をしていま  
した。本時のねらいは達成できていたと  
思います。説明する力も高まってきてい  
ると感じました。

（前田）先生の改善点  
数字、式、具体物や半具体物に実生活を  
結びつけてトライアングルで取り組んで  
いく。

（増田）先生の感想  
子どもたちがわかることの喜び、表現す  
ることの喜びを日々感じながら授業に参  
加しているんだなあということを知ること  
ができました。

（永田）先生の改善点  
適用題でも子ども同士の交流を促し、説  
明をさせて定着できるようにする。

（校長）先生の感想  
6年生での姿をイメージしながら1年生の指導にあたっているという言葉がとても心  
に残っています。「期待される姿」をもって授業に臨むことの大切さ、必要さに通じ  
るものがありますね。



本年度の大研が無事に終了しました。おかげさまで、共通実践と  
取組の検証を図ることができ、回を重ねるごとに共通実践の質も高  
まったと思います。これまでの研修を生かし、これからも「考える  
力」「協働する力」「がんばり抜く力」を育むために、視点に沿っ  
て授業をがんばっていきましょう。